

「2012 年度第 4 回運営委員会報告」

ボストン日本語学校運営委員長
町田 美穂

2 月 14 日午後 6 時 30 分よりアーリントン事務所にて、学校年度 2012 年度第 4 回日本語学校運営委員会が行われました。保護者の皆様にその概要を報告致します。

1 運営委員長から

- 2013 年（平成 25 年）度運営委員会人事について
 - ・新運営委員長 藤尾彰氏
 - ・新副運営委員長 辰田みどり氏
 - ・退任 三杉賢太郎教頭、山本和栄氏、平山宗如氏、大塚聡司氏、市村ラリー氏、町田美穂氏
- 高校カリキュラム改編を行う。特別委員会を発足する。
- 広報 I T 委員会廃止について
 - ・当該委員会廃止に代わり、運営委員会内に「I T 管理担当者」を置く。

2 学校から

- 学級数…来年度小 3・小 6 が 1 学級減。
- 人事
 - ・文科省人事
帰任：三杉賢太郎教頭（福島県）※新教頭は来年度 4 月 6 日着任予定
- 幼稚部 2 年制
 - ・学級名の変更…年中：動物名 年長：植物名 ※学年別に分かりやすくするため。
- 来年度ウェイティングの予定について
 - ・途中入園が可能な状況ではあるが、入園面接に合格する必要がある。
- 高校のカリキュラム改編
 - ・実態に合った新しい発想のカリキュラム編成を行う。特別委員会を新年度発足。
- 学校要覧・内部規程の変更について
 - ・『休校回復日の時間割』の変更 ※実際に回復措置が必要となった際に連絡する。
- ロックダウン訓練・避難訓練の実施計画について（ロックダウン訓練：4/20 避難訓練：5/11）

【ロックダウン】

- ・非常発信の内容の具体化（今後コードは使用しない。「〇階〇〇、不審者侵入」という言葉で伝える。）
- ・保護者控室のロックダウン
- ・授業時間外における子どもたちへの避難指針の提示

【避難訓練】

- ・避難場所：西側駐車場
- ・避難経路：扉のあるところは防火扉を境に決める。扉のないところは人数を調整して決める。
- ・訓練の際、安全委員・運営委員・P T A にも誘導等の協力をお願いする。
- 平成 24 年度学校作品集について
 - ・1 部 18.50 ドル。3 月 2 日に配付。
- 事務所移転について
 - ・移転場所選定にエイブル(Able Real Estate USA, Inc.)様、移転作業に米国ヤマト運輸様の多大なご



協力をいただいた。

- 来年度事務部研修の予定について

3 各委員会から

<安全委員会>

- メドフォード校・消防署との確認・話し合いについて報告
 - ・度重なる変更で混乱が生じないように、数年は継続して使用できる避難計画を作成するまた、保護者の安全確保を視野に入れ作成する

<人事委員会>

- ・図書館事務と図書館長の職務を兼務…磯部憲房氏
- ・事務職員、事務長との面談を年度末に実施予定。



<財務委員会>

【2012 年度会計報告】

- ・行事費用が年々増加傾向

【2013 年度予算案】(新授業料・教員給与を反映させ、作成)

- ・印刷費予算の増加およびコンピューター 2 台、トランシーバー 6 台 (安全委員会) の購入

<広報 I T 委員会>

- ・議事録等の記録や閲覧など記録保管体制の改善。サイト作成などを考慮していく。

<図書館>

- ・閉館時間を 12:10 (承認)
- ・休憩時間を検討

<PTA>

- ・漢検家族表彰…日本語学校に通う家族 (在籍家庭) を表彰家庭として学校が表彰する。
- ・PTA 人事について
- ・委員長職と代講教員の兼務…特に問題なし。

<増潤基金>

- ・1 月に日系企業へパンフレット (寄付願い) を送付。現在までに 500 ドルの寄付が 2 件。
- ・卒業生家庭へパンフレットを 3 月最終日に送付予定。



4 日本人会から

- 日本人会総会 (1 月) …中塚会長 2 期目の 2 年目に入る (1 期 2 年)
- 日本人会役員会 (2 月) …春祭り (5/19 予定。2 万人規模を想定) への協力をお願いする。

5 総領事館から

- 武藤総領事の増潤名誉校長表敬訪問 (2/14)
- 2013 年度補習授業校派遣教員研究協議会の日程 (11/11・12) を総領事に伝達 (2/14)
- 講師謝金請求 (第 4 期分) について
- 臨時安全対策連絡協議会 (2/1) …アルジェリア邦人殺害事件に関わり、官邸の指示により召集。
 - ・本校の警備費要求についても報告済み。
 - ※日本人もテロ等の標的になりうることを意識しなくてはいけない時期に来ている。
 - ・ボストンで懸念される事象…コネチカット州での事件等に見られるような銃のテロ等の危険
 - ・在留届の提出をお願いする。
- ハーグ条約に日本が加盟予定。

～ 最後に私事ですが… ～

最後に私事ですが、子供の卒業と共に学校運営委員長を退任させていただくこととなりました。学校運営において「確保」はキーワードです。校舎の確保。教員の確保。健全な財源の確保。そして、安全の確保など。学校創立から現在までこれらの確保を中心に多くの方々が学校を支援してきました。そして、今後はこの「確保」と共に「選択」がキーワードになるような予感がします。将来の日本語学校の姿は今在籍している私達が選択していかなければならないでしょう。もちろん迷いや不安はありますが、でも、前に進むことが重要だと感じます。つまりいたら何につまりいたのかを考え、ころんだら起き上がればいいのですから。

前に進むためには節目も大切。組織にとっては年度末が、個人にとっては卒業や退任など、大切な時間の節目です。子供と共に通った12年間。PTA活動や学校運営活動を通して多くの方々にお世話になりました。ご支援ご協力してくださった皆様に、改めてこの場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

